

nano tech 2025 など14展示会 1月29日-31日

東京ビッグサイト

International Nanotechnology Exhibition & Conference
nano tech 2025
国際ナノテクノロジー総合展・技術会議

CONVERTECH

GREEN MATERIAL

3DECO tech tct JAPAN

WELL-BEING TECHNOLOGY

SURTECH 2025 表面技術要素展

MEMS SENSING & NETWORK SYSTEM 2025

InterAqua O 2025

RENEWABLE ENERGY 2025
第19回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム

ENEX 2025
第49回地球環境とエネルギーの調和展

DER Microgrid Japan 2025

Offshore Tech Japan 海洋産業技術展 2025



ドコドコメーカーシリーズ
OSD
OSADA Corp

「nano tech 2025」第24回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」など全14展示会が1月29日から31日までの3日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟と会議棟で開催される。開場時間は10時から17時まで。入場は無料(事前来場登録制)。14展示会すべて相互入場が可能で、さまざまな分野の関係者が交流することによって新たなビジネスの創出が期待される。14展示会の合計来場者数は4万7000人を見込む。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

ナノカーボン、ナノセルロースといった素材・材料や、ナノサイズの加工技術、次世代半導体、再生医療技術、化粧品材料、電子顕微鏡、分析装置、人工知能(AI)・シミュレーション技術など、多様な製品・技術が披露される。

30日13時から、新エネルギー展2025」

「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「WELL-BEING TECHNOLOGY」は、工学や化学をはじめとするサイエンスの視点から、ウェルビーイングな環境を実現するテクノロジーが集まる展示会。素材から空間デザイン、センシング技術、ロボティクスまで、各業界の製品・サービス開発者が集結、交流することによってウェルビーイング社会の実現に貢献する。

「SURTECH 2025 表面技術要素展」には、さまざまな表面処理・加工技術が集まる。主催は表面技術協会、日本鍍金材料協同組合、JTBコミュニケーションデザイン。関連する装置や塗装・塗料に関する装置、熱処理・表面硬化に関する装置などが出品される。

JTBコミュニケーションデザインとRapid News Publication

「InterAqua O 2025」は、水不足など国内外における水環境の課題解決の場として、革新的な技術だけでなく、今すぐに取り組むことのできる事例が紹介される。イオン交換樹脂・膜、水殺菌用紫外光アイソード(LiED)デバイス、汚水・排水処理装置、ろ過装置などが出品される予定。

「第19回再生可能エネルギー世界展示会&フォーラム」は、太陽光、風力、バイオマス、水力、地熱、地中熱などによる再生可能エネルギーの導入を加速させる製品・技術と出会う展示会。再生可能エネルギー協議会が主催する。

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

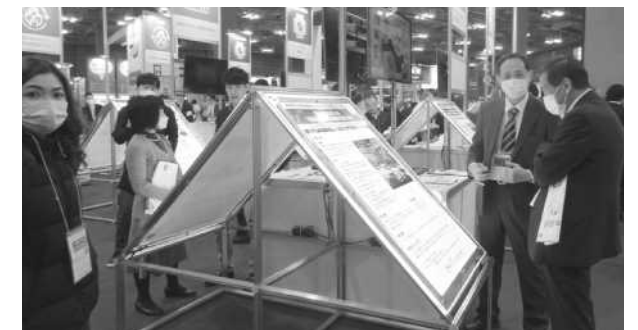
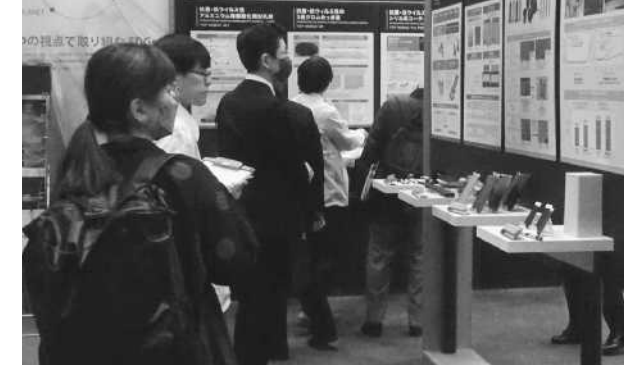
「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

「GREEN MATERIAL 2025」は、新機能性材料「CONVERTECH 2025」は、産業技術総合開発機構(NEDO)による「CNF複合材料・部品・製品」の市場拡大を目指して、NEDO事業「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」成果報告会が「nano tech 2025」で行われる。軽量でありながら優れた強度を持ち、植物由来であることからカーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロ「実現の観点からも注目が高まっているセルロースナノファイバー(CNF)の最新の研究開発動向を知れる。「CONVERTECH 2025」は、新機能性材料「GREEN MATERIAL 2025」

新たなビジネス創出



【上】めっき技術や塗装・塗料、熱処理・表面硬化に関する装置などが出品されるSURTECH2025
【中】ENEXでは最先端の省エネ機器や技術が披露される
【下】海洋安全保障プラットフォームの構築技術、水中ドローンなどが展示されるOffshore Tech Japan (前回の展示会)

素材・材料・ナノ技術集結

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

「nano tech 2025」は、研究開発の重要な共通基盤技術であるナノテクノロジーを軸に、革新的な材料や次世代デバイスなどが国内外から集結する展示会。主催はnano tech実行委員会とJTBコミュニケーションデザイン。

出展のご案内

SURTECH2025 表面技術要素展

会期: 2025.1.29(水)~1.31(金) 会場: 東京ビッグサイト 東3ホール(3U-09)

産業のあらゆる分野を支えるオクノの表面処理技術

ウエハ上アルミニウム電極用 UBM形成プロセス	TORYZA EL PROCESS
アルミニウム用低反射性プロセス	トップアルクロイプロセス
アルミニウム陽極酸化用クランク抑制剤	トップスタウトAL-2
6価クロムフリー前処理プロセス	トップゼクロムPLUSプロセス
フッ素化合物フリー非粘着・防汚性コーティング剤	トップセラリソース IG-1
長寿命・高速タイプ無電解ニッケルめっき液	トップニコロンLLM-LFS

妄想をカタチに。

真野製薬工業株式会社

120th

www.okuno.co.jp

提案する化学。

化学の可能性は常に無限。
私たちは化学の力で不可能の壁を超え、
かつてないソリューションをお届けします。

日本触媒

CNF複合材料・部品・製品の市場拡大を目指して!!

NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)
「炭素循環社会に貢献するセルロースナノファイバー関連技術開発」
成果報告会を開催します。ぜひご来場ください(事前登録不要)。

1/30(水)13:00~15:45 「nano tech 2025」展示会 東京ビッグサイト メインシアター

参加事業者

産業技術総合研究所	大王製紙
福井大学	芝浦機械
花王	星光 PMC
大洋塩ビ	スギノマシン
プラス・テク	美津濃
日本製紙	第一工業製薬
UBE	東亜合成
	東京大学

原料 → 安全性評価 → 製造 → 利用 → リサイクル → LCA

CNF

作業時間を削減し、加工ロスをなくす ハンドクリーナー

異物を逃さずに発見+即座に異物除去!!
検査+クリーニングを同時に行います!!
その他、拭き取り、非接触クリーナー対応致します。

“EZライト付ハンドローラー”



株式会社 オサダコーポレーション
〒251-0871 神奈川県藤沢市善行1-6-1
TEL:0466-47-7546 営業部
マシン関係は、こちら → <https://osadacorp.co.jp/machine>

ピーズミルで高品質な微細化を実現

ナノ粒子大量生産向け 分散機 **MAXナノグッター**

効率よくナノ粒子を大量生産

開発担当者直営
シーズ&ニーズセミナーにて講演

リモート実演
全7機種 実機展示

分散事例

分散処理前材料	従来の分散後	マイルド分散後
		
d50=400nm BET積=111.5m ² /g	d50=19.6nm BET積=144.3m ² /g	d50=27nm BET積=114.4m ² /g

見えないことで未来を拓く
アシザワ・ファインテック株式会社
〒275-8572 千葉県習志野市茜浜1-4-2 Tel: 047-453-8111

世界で初めて実用化!

電気が通る皮膜

「導電マイルト」

通電+アルファの特性

- 帯電防止 シールド効果 カラー対応
- 耐摩耗性 硬さ

アルミニウム・マグネシウムの表面処理
株式会社 アート1

〒242-0027 神奈川県大和市下草柳822-3
TEL:046-264-1311 FAX:046-264-7010
[E-Mail] info@artj.jp [HP] <https://www.artj.jp>

表面処理のことならなんでもご相談ください

東ホール 小間番号: 3V-06

金属表面処理業界に激震が走る

THINK LABORATORY

自動検査機搭載タイプ登場。
環境にやさしい自動レーザーグラビア製版システム

New FX3 series

大径基材対応モデル登場!
軟包材用水性インクジェットプリンター

FXIJ type 1000 GP

株式会社 シンク・ラボラトリー
東京ビッグサイト 東6ホール 6W-15 <http://www.think-lab.com>

塗工ダイ・多層ダイ・TダイもHIP合金 研削・鏡面研削加工は、平井工業

コンバーティングテクノロジー総合展2025

会期 2025年1月29日(水)～31日(金) 10:00～17:00
会場 東京ビッグサイト 東館 6ホール ブースNo.6D-15

展示会 出展いたします

期間中 塗工技術者がブース待機(不在時アリ)

均一なエッジを手で確認してください

株式会社 平井工業株式会社 HIPリップ事業部
本社:〒661-0802 兵庫県尼崎市長洲中道2-2-6 TEL.06-6488-4351 FAX.06-6488-4355
メール: hiraikougyou@hiraken.com <http://www.hiraken.com>
HIP関係: mak@hiraken.com

nano tech など14展示会

出展企業の製品・技術 順不同

nano tech / ENEX

NEEDO

CNFは木材などをまかくほくして取り出したナノサイズの繊維で、バイオマス由来の高性能素材。軽量・高強度、寸法安定性、透明性、分散安定性など多くの優れた特徴を持ち、幅広い分野で活用されている。植物由来のため、CNF実現の一端を担える。

福岡大学の八尾滋特命研究教授をプロジエクトリーダーとしたNEEDOのCNF事業は、2024年度が最終年度。要求特性に合わせて最適化したCNF材料を低コストで生産可能なプロセス技術の開発と、CNFの特徴を最大限に生かした技術開発を推進し、実用化や事業化を進め、市場拡大を目指す。

nano tech

アシザワ・ファインテック

アシザワ・ファインテックは粒子をナノレベルまで微細化する「ピーズミル」の代表的なメーカー。今回はナノ粒子の特性を維持したまま高品質な分散を可能にする「MAXナノ・グッター」をはじめ、全7機種を実機展示する。

「MAXナノ・グッター」の最新タイプとして、大流量運転と超微小サイズの使用を実現する「HFME」、高粘度スラリー・微小サイズの使用を実現する「HFMS」を開発担当者がシーズ&ニーズセミナーで紹介。そのほか、乾式でサブミクロンへの微粉砕ができる「ドライスター」など豊富なラインナップと高度な微細化技術を提供する。

株式会社 平井工業株式会社 HIPリップ事業部

SURTECH

アート1

電磁ノイズの影響を抑えるアルミニウムの電磁シールドは一般的にアルマイト処理により効果が落ちる。アート1の「導電マイルト」は導電性を付加しながらアルミと同等の電磁シールド性を保持する。マスキング処理が不要、従来の絶縁性のアルマイト皮膜に比べ、省力化やコストダウンも図れる。

表面の腐食を防ぎ、「カラー対応可能」「優れた耐摩耗性」などアルマイトの特性も発揮する。通信関連や光技術における電磁シールド対策、医療、精密機器などの幅広い分野で応用が期待される。30日に行われる表面技術協会会議で、詳細を紹介する。

株式会社 アート1

SURTECH

奥野製薬工業

奥野製薬工業はウエハー上アルミニウム電極用UBM形成プロセス「TORYZA FLE PROCESS」や、フッ素化合物フリー非粘着・防汚性コーティング剤「トップセラリリス I-G1」などを紹介する。

また、長寿命・高速タイプの無電解ニッケルめっき液「トップニコロンLLMLFS」も展示する。同製品は老化に伴う析出速度の低下が少なく、安定した性能で10ターン以上の長期連続使用が可能。

このほか封孔品において170度Cの耐熱ラック性が得られるアルミニウム硬質陽極酸化用ラック抑制剤「トップスタウ TALL-2」なども出展予定。

奥野製薬工業

新機能性材料展

日本触媒

日本触媒は持続可能な社会を目指すユーザーの課題を解決する。

今回は海洋生分解性プラスチック、耐熱透明樹脂、高吸水性樹脂の3つの樹脂素材と、レーザー溶着用吸収材、高粘着・高耐性モノマー、ポリアクリルアミンエマルジョン、水系架橋剤の4つのコーティング・接着用素材を出展。

海洋生分解性プラスチックはガスバリア性に優れ、ポリ乳酸に海洋生分解性と柔軟性を付与するなど、ほかの樹脂の改良にも効果がある。

また、同社が開発したレーザー吸収材はレーザー溶着で難しいとされてきた透明樹脂同士の溶着を可能にする。

日本触媒

CONVERTECH

シンク・ラボラトリー

シンク・ラボラトリーは自動検査機を搭載した新しい自動レーザーグラビア製版システム「NewFX3」を紹介する。昨年発表したインライン自動検査機をバージョンアップし、版の深度測定機能を追加した。手動測定による誤差と作業時間を抑制し、指定箇所の平均値を瞬時に算出できる。運用上もターゲットのタクトタイムに影響が出ない。

また、軟包材用水性インクジェットプリンター「FXIJ」も出品。独自のアンカーコートレス方式による製造インクと、低テンションのフィルム搬送機構を生かして印刷したナイロン素材の製品サンプルを多数展示する。

株式会社 シンク・ラボラトリー

CONVERTECH

オサダコーポレーション

オサダコーポレーションはクリーニング装置を軸に、さまざまな製品を提案している。加工ロスの削減や協働ロボットによる省力化、助成金を利用した導入補助など、顧客の課題を解決しながら顧客利益に結びつけるように、さまざまなサポートとソリューションを提案する。

具体的なクリーニング方式としては、ローラーによる異物除去、ワイピング、非接触式などがあり、それらを組み合わせた技術も含め、顧客と相談しながら課題に合わせた解決策の開発を行っている。会場では異物確認・除去できる「ハンドローラー」や「異物検出用EZライト」などを展示する。

株式会社 オサダコーポレーション

CONVERTECH

平井工業

平井工業の「HIP合金塗工ダイ」は、ハロゲン系酸・腐食・錆対策に有効で、先端エッジの均一な高硬度輝線幅や各種アルと鋭角の組み合わせなどで高い流動性と加工品質を実現する。

同社は先端エッジからランド部、さらに液タムのマニホールにもHIP合金化を実現した。

リチウムイオン電池(LIB)やペロブスカイト太陽電池向けの塗工における、リチウムやヨウ素などの各種課題に対し、多層ダイを含めたHIP合金の母材一体化と超精密研削加工で対応する。

環境にやさしい素材づくりにも有効なHIP合金型の開発にも努める。

平井工業

同時開催 東京ビッグサイト 3,4,5ホール

1月29日(水)～31日(金) 10:00-17:00

【事前来場登録制】
来場登録をすることで当日並ばずに入場できます
※入場証を印刷のうえご持参ください

SURTECH 2025 表面技術要素展

公式ウェブサイト ▶ www.surtech-jtb.com

サステナブルな世界を支える表面のつくりかたがここにある!

みどころ1 半導体セミナー
業界キーマンによる、半導体・エレクトロニクスの最新情報がSURTECHに!!
テーマ「半導体および実装技術の現状と今後」

国際技術ジャーナリスト 津田 健二 氏
産業タイムズ社 取締役会長 泉谷 渉 氏

みどころ2 フォーカス展示企画
集中展示ゾーン&セミナー

～脱炭素化とコスト削減につながる表面技術でモノづくりのサステナビリティに貢献～

【環境負荷軽減】
テーマ講演
「環境負荷の軽減に向けた“表面処理のSDGs”の最新動向」
関東学院大学 特別栄誉教授 本間 英夫 氏

【表面改質・ドライブプロセス】
テーマ講演
「表面技術における薄膜・ドライブプロセスの最新動向」
千葉工業大学 工学部 先端材料工学科 教授 坂本 幸弘 氏

【座席数残り僅か】全てのセミナーは無料聴講登録が必要です
最新情報は公式ウェブサイトをチェック! 出展者・出展製品・セミナー情報公開中! 今すぐ来場登録を ▶▶▶

tct JAPAN 3Dプリンティング&AM技術の総合展 TCT Japan 2025

主催: 株式会社 JTBコミュニケーションデザイン、Rapid News Publications Ltd.

進化を続ける世界の3Dプリンティング技術・製品が集結。注目のカンファレンスも多数!

国内AM市場の現在地 矢野経済研究所 ICT・金融ユニット 主席研究員 小山 博子 氏

製品開発におけるアディティブ マニファクチャリング Google Technical Program Manager, Pixel Ms. Anne Pauley

大型ロケット構造へのAM適用を目指した取組みと研究開発事例 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 研究開発部門 第四研究ユニット 主席研究開発員 寺島 啓太 氏

整形外科用インプラントにおけるAM造形利用の国際標準動向 大阪大学 大学院基礎工学研究科 産学連携センター 特任教授(常勤) 村瀬 晃平 氏

International Nanotechnology Exhibition & Conference nano tech 2025 国際ナノテクノロジー 総合展・技術会議

【研究開発者必見】

材料、プロセス、評価技術のほかインフォマティクスや量子が出展 あなたの技術課題を解決するヒントをナノレベルから導き出す総合展

注目!

nano techでしか聴けない特別シンポジウム3日間
「半導体」「化粧品」「量子」「ライフサイエンス」「創薬」「環境」「PFAS」

注目の出展

【新ゾーン】
社会イノベーションをもたらす多様な技術「Deep Tech」

最新情報は公式ウェブサイトをチェック! ▶▶▶